令和 本度(6年度決算分) 高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総	ま	ち	ゔ゙	くりの目標	安全・安心に暮らせるまち	評価	局名	都市塾	整備局
合		政	策		暮らしを支える生活環境の向上		課室治	公園絲	录地課
総合計画体系		ſ	施	策	景観形成の推進	当当	電話番号	087-	839-2494
体			ſ	取組方針	公園・緑地の充実	事業	業期間	令和	6年度~令和13年度
糸				事務事業	花いっぱい推進事業				

【事業全体概要】

【事業全体	概 要】			
事業概要	高松市緑の基本 け、快適な生活環 ^り を行う。	計画の基本理念である「みどじ 竟や潤いと安らぎのあるまちつ)あふれる人と環境 うくりを推進する <i>†</i>	境にやさしい安全で住みよいまち高松」の実現に向ため、花壇づくりやフラワーフェスティバルの開催
在 度 概要	花壇管理 フラワーフェステ 花壇肥料等	イバル		
重占取细:	車業	市長マニフェスト	関連根拠法令	

【事業の目的】

対象(何を)	高松市民
意図(どのような 状態にしたいか)	快適な生活環境と潤いと安らぎのあるまちづくりを推進する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
花壇草花植付面積	m²	0	0	2,011	2,232	2,240

_		· * • • • • • • • • • • • • • • • • • • 							
		成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
		ボランティア管理花壇箇所数	箇所	目標値 実績値	0	0 0	120 91	122	125
月月	及 !	成果指標の達成度(目標に対してどれ	こだけ達成	できたか)		140— 120—	•		
. 身 才 木	日票	コミュテイセンター等やフラワーサークル高 ^は 域花壇設置を推進している。	公会員によ	る地 (目	標達成度) 75.8%	100— 80— 60— 40—			
			20	2 R 3 R 4 R	5 R 6 R				
		成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 4	R 5	R6	R 7	中期目標 R8
				目標値 実績値					
月月	龙果旨票	成果指標の達成度(目標に対してどれ	1						
才	旨票			(目標達成度)				
					(得点)	0		<u> </u>	<u> </u>
						j Ri	2 R 3 R 4 R	8 5 K 6 K	7 K 8 K 9 [

	単位	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
トータルコスト	[円刊]	28,408	29,308	31,292	32,587
(事業費)	[円刊]	20,774	19,297	21,024	22,319
(職員人件費)	[千円]	7,634	10,011	10,268	10,268

【事業内容と事業費内訳】

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)		Ę	事業費		
	花壇肥料等 花壇管理	3 , 9 2 6 6 , 2 7 8	怒	総額	21,024		
令 和	フラワーフェスティバル	10,820		国	0		
6			特定財源	県	0		
年度				市債	0		
反				他	0		
			一般財源		21,024		
	花壇管理 フラワーフェスティバル	4 , 0 0 0 6 , 6 1 0	幺	総額	22,319		
令和	花壇肥料等	11,709		国	0		
7		4	特定財源	県	0		
年度				市債	0		
反				他	0		
			—舟	段財源	22,319		

【事業の評価】

区分	評価項目		評価基準
妥当性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結び付くか。	5	結びつく
性	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	5	高まっている
有	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
有 効 性	住民福祉の向上に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
	事業実施手法としては最適か。	3	現状が望ましい
性	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	1	検討の余地がある

評価ランク A (80% 100%) B (60% 79%) C (0% 59%)	総合点(率)	78 / 100 (78 %)	今後の方向性	継続
---	--------	--------------------	--------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

ボランティア管理の花壇箇所数及び草花植え付け面積は、昨年度から減少傾向であることから、ボランティア活動を活性化するため、 公園愛護会等に働きかけいていく必要がある。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針・改善策を具体的に記入)

今後も、地域と協議・調整を行い、花いっぱいのまちづくりへの賛同を頂きながら、公園や道路、商店街等の街角におけるボランティア管理花壇の増設を図っていく。

令和 本度(6年度決算分) 高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

緃	ま?	50	うくりの目標	安全・安心に暮らせるまち	評	局名	都市塾	整備局	
総合	[i	政領	ŧ	暮らしを支える生活環境の向上	価担	課(室)名	公園糹	渌地課	
計画体系		ħ	违策	景観形成の推進	当	電話番号	087-	-839-2494	
体			取組方針	公園・緑地の充実	事	業期間	令和	6年度~令和	8年度
糸			事務事業	身近な公園整備事業					

【事業全体概要】

重点取組事業 市長マニフェスト 関連根拠法令 都市公園法、都市公園条例、身近な公園整備

【事業の目的】

 対象(何を)
 市民

 意図(どのような 状態にしたいか)
 身近な公園の適正な配置を進める。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R8
公園整備面積(累計)	m²	17,200	19,800	,	23,500	l ' I

	成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
	全体進捗率	%	目標値 実績値	0	0	100 90.9	100	
成果	成果指標の達成度(目標に対してどれ	i	120	30.0				
成果指標 標	目標より少し遅れているが、全体計画には影響のる。	標達成度) 90.9%	100 80 60 40					
		20 R 2	2 R 3 R 4 R	5 R 6 R 7				
	成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
			目標値 実績値					
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれ	1	•					
指 標			(■	標達成度)				
				(得点)	0 8.3	2 R 3 R 4 R	5 R 6 R 7	7 R 8 R 9

	単位	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
トータルコスト	[円刊]	67,860	113,575	62,965	76,297
(事業費)	[円刊]	58,056	104,016	53,161	68,037
(職員人件費)	[千円]	9,804	9,559	9,804	8,260

【事業内容と事業費内訳】

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)		Ę	事業費
	鬼無公園(仮称)整備工事	5 3 , 1 6 1	糸		53,161
令 和				国	26,509
			特定	県	0
6 年 度			 	市債	23,800
及				他	0
			——舟	段財源	2,852
	川東公園(仮称)整備工事 備品購入	67,850	糸	総額	68,037
令 和	Правили			国	33,925
7			特定財源	県	0
, 年 度				市債	30,500
及				他	0
			—舟	段財源	3,612

【事業の評価】

区分	評価項目		評価基準
妥当性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結び付くか。	3	一部結びつく
性	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	5	高まっている
有効性	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
性	住民福祉の向上に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
 効 率 性	事業実施手法としては最適か。	3	現状が望ましい
性	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	5	現状が望ましい

評価ランク	A (80% 100%) B (60% 79%) C (0% 59%)	Α	総合点 (率)	90 / 100 (90 %)	 今後の方向性 	継続
-------	--------------------------------------	---	------------	--------------------	------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

鬼無公園(仮称)整備工事を実施した。今年度は、川東公園(仮称)の基盤工事に着手し、令和8年度の供用開始を目指す。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針・改善策を具体的に記入)

今後も地元コミュニティ協議会等と連携を取りながら、「各小学校区の公園面積の拡充」の実現に向けて、整備の進捗を図っていく。

緃	ま	5:	ゔ゙゙゙゙゙	くりの目標	安全・安心に暮らせるまち	評	局名	都市塾	整備局	
総合計		政策			暮らしを支える生活環境の向上	4 fu		公園緑地課		
計画		[7	施	策	景観形成の推進	当	電話番号	087-	839-2494	
			[取組方針	公園・緑地の充実	事	業期間	令和	6年度~令和	9年度
糸				事務事業	民間活力の導入による中央公園再整備事業					

【事業全体概要】

施設の老朽化等により、本来の魅力が低下しつつある都市公園の質の向上や公園利用者の利便性の向上を図るため、 官民連携による収益施設の設置や公園施設の一体的な整備改修に取組む。 事業 概要

令和6年度に取りまとめる実施設計を基に工事発注を行う。

在度 概要

重点取組事業 | 重点取組 | 市長マニフェスト | 6- | 関連根拠法令 | 都市公園法、 高松市都市公園条例

【事業の目的】

対象(何を) 公園施設
意図(どのような
状態にしたいか)
な募設置管理制度を活用し、民間活力を導入することにより公園の魅力向上や維持管理コストの縮減を図る

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
Park-PFI事業者の募集件数	件	0	0	0	1	1
中央公園再整備の進捗率	%	0	0	6	44	

	成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
	Park-PFI導入公園数	件	目標値 実績値	0	0 0	1 1	1	1
及	成果指標の達成度(目標に対してどれ	ぃだけ達成	できたか)		1.2			
成果指標	応募事業者と公募設置計画を作成し、事業の進持	標達成度) 100.0%	0.8 0.6 0.4					
		0.2 0 R 2	2 R 3 R 4 F	R 5 R 6 R	7 R 8 R 9			
	成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
	中央公園再整備の進捗率(事業費ベース)	%	目標値 実績値	0	0 0	6 6	·	75
成果	成果指標の達成度(目標に対してどれ	こだけ達成	できたか)	••••••	120			
成果指標	計画的に中央公園再整備工事を発注できた。		(🛭]標達成度)	100 <u> </u>			
				100.0%	60			
				(得点) 35点	20	2 R 3 R 4 F	R 5 R 6 R	7 R 8 R 9

	単位	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
トータルコスト	[千円]	7,484	14,043	97,115	613,007
(事業費)	[千円]	0	494	83,219	602,817
(職員人件費)	[千円]	7,484	13,549	13,896	10,190

【事業内容と事業費内訳】

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)		哥	事業費
	中央公園再整備基本設計に基づいて、公募設置事業者と協 議を行いながら、実施設計を取りまとめる。	8 3 , 2 1 9	糸	総額	83,219
令和			特定財源	国	39,496
6				県	0
年度				市債	31,400
反				他	0
			— 舟	段財源	12,323
	令和6年度に取りまとめる実施設計を基に工事発注を行う。	602,817	糸	総額	602,817
令 和				国	299,000
7			特 定	県	0
年度			特定財源	市債	236,000
岌				他	0
			— 舟	段財源	67,817

【事業の評価】

区分	評価項目		評価基準
妥 当 性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結び付くか。	5	結びつく
性	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	5	高まっている
有効性	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
性	住民福祉の向上に貢献しているか。	3	貢献度が中程度、義務的事 業
	事業実施手法としては最適か。	3	現状が望ましい
性	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	3	概ね効率的にできている

評価ランク	A (80% 100%) B (60% 79%) C (0% 59%)	Α	総合点 (率)	94 / 100 (94 %)	今後の方向性	継続
-------	-------------------------------------	---	---------	--------------------	--------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

民間活力をいかした中央公園再整備検討委員会の意見を取りまとめ、公園再整備詳細設計を取りまとめた。今年度は、中央公園再整 備工事に着手し、令和9年度の供用開始を目指す。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針・改善策を具体的に記入)

令和5年度から令和6年度にかけて公園再整備の設計を取りまとめ、令和7年度から事業者と供に工事に着手し令和9年度の供用開始を目指す。

緃	総 ま		づくりの目	標	安全・安心に暮らせるまち	評	局名	都市塾	整備局
合	[政策			暮らしを支える生活環境の向上	価担	課(室)名	公園絲	录地課
総合計画体系		Ţ,	施策		景観形成の推進	当	電話番号	087-	-839-2494
体			取組方式	針	公園・緑地の充実	事	業期間	令和	6年度~令和13年度
糸			事務事	業	街路樹等再整備事業				

【事業全体概要】

市内街路樹について、現状と課題を整理した上で、「街路樹再生による安全な道路空間の確保」や「都市の魅力・景観の向上」、「適正かつ持続可能な維持管理」などに計画的に取り組むものである。 事業 また、緑の基本計画の改定(R10予定)に向け、本市のグリーンインフラ全体のあり方について、調査・検討を行う 概要 ものである。

街路樹再整備計画の策定

在度 概要

重点取組事業 重点取組 市長マニフェスト 関連根拠法令

【事業の目的】

対象(何を) 市内84路線の街路樹(高木約5,764本、低木約30831m2)のうち問題が生じている路線 意図(どのような 状態にしたいか) お路樹をいかした都市の魅力・景観を向上すること (おり、安全な道路空間を確保するとともに 大きにしたいか)

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
街路樹整備による景観・魅力向上路線数(5路線)	m²	0	0	0	0	1
街路樹再整備路線数(72路線)	路線	0	0	0	14	22

	成果指標名	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標
	成果指標名 (どのような成果が得られたか)	半四		K 4	СЭ	ΚÜ		R 8
	街路樹管理に関する通報件数の減少率	%	目標値	0	0	0	10	20
市			実績値	0	0	0		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれ	35 <u> </u>						
指揮	令和6年度に街路樹管理計画を策定し、その計画			標達成度)	25			
小示	を実施するため、令和6年度の成果指標の目標(直は設定で	きな	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	20			
	[\ \ .				10		<u> </u>	
			(〔得点)				
		0 R 2	2 R 3 R 4 F	8 5 R 6 R	7 R 8 R 9			
	成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
			目標値					
ьt			実績値					
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれ	れだけ達成	できたか)		1			
指揮			(目	標達成度)				
作示				1.X. 1.X. 1.X. 1.X. 1.X. 1.X. 1.X. 1.X.				
				(得点)				
					0 	2 R 3 R 4 R	25 R 6 R	7 R 8 R 9

	単位	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
トータルコスト	[千円]	0	0	13,997	8,260
(事業費)	[円刊]	0	0	101	0
(職員人件費)	[千円]	0	0	13,896	8,260

【事業内容と事業費内訳】

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)		Ę	事業費
	街路樹再整備計画(仮称)を策定するため、調査及び計画 策定の業務委託を実施	1 0 1	糸		101
令和				国	0
			 	県	0
6 年 度			財 源	市債	0
IZ.				他	0
			一角	段財源	101
	街路樹再整備計画の策定	0	糸		0
令和				国	0
7			特定 財源	県	0
年度			財 源	市債	0
及				他	0
			一般財源		0

【事業の評価】

区分	評価項目	評価基準			
妥当性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結び付くか。	3	一部結びつく		
性	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	5	高まっている		
有効性	事業の上位目標である施策に貢献しているか。		貢献度が中程度、義務的事 業		
性	住民福祉の向上に貢献しているか。	3	貢献度が中程度、義務的事 業		
効	事業実施手法としては最適か。	3	現状が望ましい		
効 率 性	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	5	現状が望ましい		

評価ランク	A (80% 100%) B (60% 79%) C (0% 59%)	В	総合点 (率)	22 / 30 (73 %)	今後の方向性	継続
-------	-------------------------------------	---	------------	-------------------	--------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入) 街路樹再整備計画(仮称)を策定するため、調査及び計画策定の業務委託を実施した。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針・改善策を具体的に記入)

本市の街路樹等の現状と課題を明確にした上で、適切な配置や在り方を取りまとめるとともに、都市景観の向上や計画的かつ効率的な 維持管理に努める。